

## 一粒の大切さを知る

宇部小学校脱穀体験 12月6日



協力しながら丁寧に脱穀

宇部小学校が、農事組合法人宇部川ファームから指導を受け米作りに挑戦。6月に田植えを実施し、12月に自分たちで収穫した稲を昔ながらの方法で脱穀しました。5年生高橋陽子さんは「脱穀が思ったより時間がかかり大変でしたが、食べるの楽しみです」と笑顔で語りました。

## 持続可能な北三陸を学ぶ

第81回海洋教育フォーラム 12月15日



(公社)日本船舶海洋工学会主催の海洋教育フォーラム

第81回海洋教育フォーラムがアンバーホールで開催され230人が参加。久慈高等学校や久慈東高等学校の生徒がウニの陸上養殖や洋上風力、水揚げ魚類調査などをテーマに研究発表。海洋環境を取り上げた講演会も行われ、持続可能な北三陸について知識を深めました。



1/東日本大震災発災時、避難所開設に向けて取り組んだことや生徒の避難行動を解説する加藤氏 2/防災教育や自分で考え行動する力が重要であることを説明 3/真剣な表情で耳を傾ける参加者 4/感想を述べる榎木さん

## 自分で判断できる力

復興教育講演会 12月16日

夏井小学校で復興教育講演会が開催され、生徒や夏井地区学校運営協議会委員など37人が参加。講師は、平成23年に釜石小学校の学校長として勤務していた、岩手大学の加藤孔子特命教授で、東日本大震災で経験したことや学校で取り組んできたことなどを講演しました。

加藤特命教授は、釜石小学校では、日頃から地域ごとに危険なところがないか歩いて調べる防災マップ作りや下校時津波避難訓練、津波防災の授業を行ってきたことを説明。釜石の奇跡は「奇跡」ではなく、取り組んできた防災教育が多くの命を救ったことを伝えました。

5年生の榎木梨心さんは「釜石小学校の体験談を聞き、避難に対する気持ちが変わりました。自宅でも防災について話をしたいと思います」と表情を引き締めました。

## 新巻きづくりに込めた思い

小袖小学校新巻き体験 12月5日



指導を受けながら作業する児童ら

小袖小学校の5・6年生の児童10人が小袖定置網組合の協力で新巻き鮭作りを体験。下処理や塩漬け、乾燥など行い完成させました。同組合中村太一委員長は「1年に1度の体験学習。鮭の収穫量に関わらず地域の支えで子どもを育てたいと思い、続けています」と述べました。

## 安全祈願

平庭高原スキー場 12月14、15日



安全祈願を行う遠藤市長



平庭高原スキー場の安全祈願祭が行われ、関係者ら約30人が参加。今シーズンの無事故を祈りました。15日には、消防署と合同でトラブルが起きた場合の対処法の訓練を実施。恒例のニューイヤーフェスティバルは1月1日(日)11時から餅つき大会やお楽しみクジなどを行います。

## あったかいもてなしの心

べっぴんカフェ12月 12月17日



炭火で焼いた田楽や香りのよいコーヒーなど大盛況

山根地区の住民により開かれるべっぴんカフェが行われました。軍配餅や地元のオニグルミを使ったお菓子などを販売。多くの方が訪れました。代表の榎野木正巳さんは「地域を盛り上げたいと始めたイベントで5年目になります。全部が手作り。楽しんでほしい」の語りました。

## 魅力発信！赤そばを味わう

令和4年度赤そば収穫祭 11月27日



赤そばの生産状況などを説明する蒲野さん

山形地域集落ネットワーク圏協議会が、平庭山荘で赤そばや短角牛ステーキを味わう会を開催し30人が参加。生産者の蒲野正明さんは「赤そばはきれいな赤い花が魅力。地域を盛り上げたいと思い始めました。霜の影響で収量は半減でしたが、来年も頑張ります」と語りました。

## 福祉センターでおはなし会

長寿の秘訣を学ぼう 12月16日



シベリア抑留時代を話す堀越さん

市総合福祉センターで長寿の秘訣講演会が開催され約80人が参加しました。いきいき百歳体操を実践している99歳の堀越清藏さんと94歳の大芦ヨシエさんが、これまで体験したことや長寿秘訣などをステージで発表。会場からは大きな拍手が送られました。(梅沢)

## 地域社会貢献

歩行器を贈呈 12月1日



贈呈式の参加者らで記念撮影

東北郵便局長協会久慈部会が特定非営利活動法人「ファミリーサポートおひさま」に、利用者が安全に歩行できるように補助するための歩行器を贈呈しました。局長協会は公益事業の推進による地域社会の貢献として毎年、福祉施設への支援を行っています。(大石)

## 明るく照らし小久慈を元気に

小久慈スマイルイルミネーション点灯式 12月1日



お菓子のプレゼントをもらう園児

放課後子ども教室が2.5mのペットボトルツリー2基を作製し、市民センター玄関に設置。参加者約150人に見守られ屋上のイルミネーションとあわせて点灯式。「赤鼻のトナカイ」の歌声が響き、サンタクロースから子どもたちにお菓子のプレゼントが贈られました。(大久保)

## 久慈のファンを増やそう

ロケツアーリズムセミナー 12月14日



4年ぶりの開催となったロケツアーリズムセミナー

映画などの誘致で地域振興を目指すロケツアーリズムの講演会が開催され、約50人が参加。講師の藤崎慎一氏は、これまで手掛けた事例を紹介しながら、ロケ誘致はきっかけづくりであることを説明。組織的に計画を立てて取り組むことの重要性などを語りました。

